

行政事業レビューシート (文部科学省)

予算事業名	体力づくり国民運動事務費	事業開始年度	平成13年度	作成責任者		
担当部局庁	スポーツ・青少年局	担当課室	参事官(体力づくり担当)	参事官(体力づくり担当)	坂元譲次	
会計区分	一般会計	上位政策	生涯スポーツ社会の実現			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	スポーツ振興法 第1条 この法律は、スポーツの振興に関する施策の基本を明らかにし、もつて国民の心身の健全な発達と明るく豊かな国民生活の形成に寄与することを目的とする。	関係する計画、通知等	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興基本計画(平成12年9月13日策定、平成18年9月21日改定) ・昭和39年閣議決定「国民の健康・体力増強対策について」 ・平成14年中教審答申「子どもの体力向上のための総合的な方策について」 			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	昭和39年12月の閣議決定に基づき組織された「体力づくり国民会議」の活動として、体力づくり強調月間の普及等を通じて、体づくり国民運動を推進する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ○体力づくり国民運動に関する簡明な標語等を定め、ポスターの配布等により国民一般に体力づくり運動の趣旨を普及・啓発する。 ○体力づくり強調月間(毎年10月1日～31日)中に各地域における体力づくり運動に関する諸行事の開催を啓発する。 					
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ○「体力づくり強調月間」・「体育の日」ポスターの原画作成、印刷、発送 127,400部 ○「体力づくり強調月間」懸垂幕の設置 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	4.0	4.0	4.0	4.0	3.9
	執行額	3.5	3.9	3.7		
	執行率	87.5	97.5	92.5		
	総事業費(執行ベース)	3.5	3.9	3.7		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	適切な執行がなされているか検査するとともに、事業の内容および目的との整合性について確認を行っている。				
	見直しの余地	引き続き、一般競争入札の活用等により経費の節減に努めるとともに、生涯スポーツ全国会議に体力づくり運動を促進するテーマを盛り込む等により、さらに効果的・効率的な啓発活動を工夫する。				
予算・監理・視の・所見率化	この事業は、所掌する行政事務を推進するために必要な経費であるが納税者の視点に立って、引き続き効率化に努め、予算を縮減するべきである。					
補記	<p>○INDEX2009 (スポーツ医学振興政策) 年齢や障がいの程度を超えていかなる人でもスポーツの恩恵にあずかり、健康で文化的な生活を営むことができるよう、スポーツ医学の振興を強く後押しします。 スポーツ医学は一部のアスリートのためだけの学問ではありません。競技力向上や障がい予防の観点からスポーツの現場に医学知識を必要とすることは当然ですが、生活習慣病が年々増加傾向にある現代においては、運動に関する研究成果を人々の健康増進に活かしていくことも極めて重要です。</p> <p>○「国民の健康・体力増強対策について(昭和39年閣議決定) (趣旨) 国の繁栄の基は、たくましい民族力にある。たくましい民族力を育成するには、高い徳性、すぐれた知性とならんで強じんな体力を培うことが肝要である。 わが国民の健康・体力は、年を追って改善の方向に向かっているが、諸外国の水準に比べると、なお立ちおくれが痛感される。 国民すべてが健康を楽しみ、ひいては、労働の生産性を高め、経済発展の原動力を培い、国際社会における日本の躍進の礎を築くため、健康の増進、体力の増強についての国民の自覚を高め、その積極的な実践を図る必要がある。よって、これに関する行政上の施策を整備充実し、強力に推進するものとする。</p>					

文部科学省
3.7百万円

庁費 3.7百万円

昭和39年12月の閣議決定に基づき組織された「体力づくり国民会議」の活動として、体力づくり強調月間の普及等を通じて、体づくり国民運動を推進する。

【一般競争入札・請負】

A. (株)P&Dヒロサワ
1.4百万円

体力づくり強調月間ポスターの発送

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.株P&Dヒロサワ			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務	ポスターの発送業務	1.4			
計		1.4	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)